

	出版社名	ISBN	書名	編著者名	本体価格	出版年月	内容説明
<b>A: 日本近代と戦争について再検討する</b> (議論中心の研究書を集めました) <b>1: 2000年以降発行の研究書</b>							
1	明石書店	9784750322995	平和概念の再検討と戦争遺跡	君塚仁彦編著	3,600	2006年3月	「東アジアにおける平和と人権の確立に役立つ教育・研究」を基本理念とする東アジア教育文化学会による総合誌、「東アジア教育文化研究シリーズ」の第一弾。第一号の特集は、戦争遺跡として宮崎の「八紘一宇の塔」を取り上げ、戦争と平和について検証・考察を行う。
2	明石書店	9784750324883	戦後民主主義と教育の再生	坂本秀夫著	4,800	2007年2月	教育が荒廃すれば未来の国民は荒廃する。教育の荒廃の原因は教育政策と教育行政にある。文部科学省と教育委員会、校長と教師、学校と親と子どもの関係から教育現場の実態を明らかにする。民主主義と教育のあり方を根本的な視点から見直し、再生について考える。
3	明石書店	9784750325767	戦争世代が訴える、反戦・平和の主張	一本松幹雄著	2,200	2007年6月	日本国民の太平洋戦争に対する悲愴な思いは大きい。戦後、国民は民主主義、主権を民を旗印に平和と繁栄をもたらした。だが昨年、戦後日本の歩みを否定し、戦前の恐ろしい時代に戻そうとする動きが強まっている。著者はこの逆戻り現象の歯止めを呼びかける。
4	明石書店	9784750325804	憲法を手に格差と戦争をくいとめよう	福島みずほ著	1,800	2007年6月	社民党党首で弁護士の高島みずほと23人の著名人が、社会をよくするために繰り広げる楽しい対談集の4冊目。表現・思想から社会を変える方法、格差社会の乗りこえ方、愛と平和、生活環境を変える政策の提言など、様々な視点でわかりやすく伝える。
5	明石書店	9784750326153	「平和憲法」を持つ三つの国	吉岡逸夫著	1,800	2007年8月	軍隊を持たない国は世界に20以上——中でも米国の影響が強いパナマとコスタリカを、渡航経験豊富な記者が訪れた。先住民や日系人、学者や運転手……様々な出会いと対話を通じ、生活と軍隊を考える。安全とは何か、平和は実現できるのか、父が娘に語る体験記。
6	明石書店	9784750327754	韓国原爆被害者 苦痛の歴史	鄭根植編/晋珠探録/市場淳子訳	3,500	2008年5月	広島・長崎の被爆者の1割は朝鮮半島出身者。彼らは植民地支配の中でどのように日本に移住し被爆したのか。病苦と周囲の無理解の中での帰国後の生活。十分な補償を受けられず日韓両政府に何を望んでいるのか。韓国原爆被害者初の証言集。訳者解説・年表を付す。
7	明石書店	9784750328805	帝国日本の植民地支配と韓国鉄道	鄭在貞著/三橋広夫訳	9,000	2008年11月	日本が植民地時代に敷設した鉄道を、朝鮮の人々は近代文明の象徴、差別・葛藤・対立を助長する民族矛盾の仕組みとして受け入れた。学問的研究の乏しい朝鮮鉄道を多様な角度から詳細に分析し、全体像をダイナミックに描き出す朝鮮鉄道史のバイブル。
8	明石書店	9784750331638	近代日本の植民地統治における国籍と戸籍	遠藤正敬著	6,800	2010年3月	近代日本の植民地統治は同化主義に基づくものとして一般には理解されている。だが、実際には植民地人を対外的には国籍によって画一的に統轄しながらも、対内的には戸籍によって血統的・民族的に峻別していたことを、満洲・朝鮮・台湾の資料解析を通じて証明する。
9	明石書店	9784750332215	帝国日本の再編と二つの「在日」	金廣烈、朴晋雨、尹明淑、任城模、許光茂著/朴東誠	5,800	2010年7月	1940年代の日本が、領域内のマイリシティ=在日朝鮮人・沖縄人(東アジア冷戦体制被害者)に対してどのような政策をとっていたのかを多角的に検討することによって、「帝国」という古い体制をどのように脱ぎ捨て再出発をしようとしたのかを究明する論文集。
10	明石書店	9784750332451	戦争と植民地支配を記憶する	三浦永光著	2,400	2010年7月	1991年、中国・韓国の戦争被害者が日本政府に個人補償を求める訴えを起こした。以来、20年、戦後50年村山談話、小泉首相の靖国参拝問題など、過去の戦争と植民地支配責任が形を変えながらもたえず浮かびあがる。日本の過去の責任をいかに記憶すべきか。
11	明石書店	9784750334585	戦後史のなかの国鉄労使	升田嘉夫(著)	2,800	2011年8月	41年にわたる国鉄労使紛争は、一個の経営体の枠組みを超え、時代の相貌の形成に関わるものであった。国鉄労使が背負い込んだ時代とは何だったのか。同時代を国鉄で生きた著者が、「国鉄職員である一市民の立場・視点」から「あの時代」を振り返り検証する。
12	明石書店	9784750335766	戦間・戦後期の労働市場と女性労働	竹中恵美子(著)	6,800	2012年4月	第二次世界大戦を挟んで、日本の労働市場のなかで女性労働はどのような変遷をたどっていったか。総動員体制のもと、労働力としての女性が前面に引き出された時代から、男女の平等を謳う戦後憲法体制に移行する中で変わったものと変わらなかったものはなにか。
13	明石書店	9784750336916	カナダへ渡った広島移民	ミチコ・ミッチ・アユカワ(著)	4,000	2012年10月	本書は、広島県からカナダへ渡った日本人移民に関する、太平洋戦争以前の50年間の歴史を記述したものである。著者のミチコ・ミッチ・アユカワは、自身が広島県出身の移民一世の娘であり、広島から多くの移民がカナダへ渡った経緯を詳細に調査して執筆した。
14	明石書店	9784750337005	アホウドリと「帝国」日本の拡大	平岡昭利(著)	6,000	2012年11月	尖閣諸島、南鳥島、大東諸島……明治以降にブームとなった無人島探検。その目的は世界市場で高値で売買されるアホウドリであった。この行動は「帝国」日本の領土拡大を導き、はるか太平洋の島々へも進出させた。「アホウドリ史観」という新概念を打ち出した労作。
15	明石書店	9784750338682	靖国神社と歴史教育	又吉盛清(編)	2,500	2013年8月	閣僚が参拝するたびに韓国・中国など近隣アジアとの摩擦をうむ靖国神社とは。「軍都・東京」の視点による靖国神社を中心にしたフィールドワーク。「国民」を戦争に動員するための装置としての靖国や軍人会館(九段会館)の役割を明らかにする「アンチ」ガイド。
16	明石書店	9784750341163	戦争報道論	永井浩(著)	4,000	2014年12月	ジャーナリストとして戦争報道の現場を経験し、メディア教育・研究者として活動してきた著者が、第二次世界大戦から現在にいたる日本および世界の戦争報道のあり方を問い、「メディアリテラシー」の観点から、今後のジャーナリズムの役割を深く考察する。
17	明石書店	9784750341286	帝国日本のアジア研究	辛島理人(著)	5,000	2015年1月	戦時期、総力戦体制のもと動員された知識人は勃興するアジアのナショナリズムをどう捉えたか。アジア経済研究所創設に貢献したアジア経済学者・板垣與一の歩みを通して、経済リアリズムに基づく日本・アジア関係の知的・制度的継続性を明らかにする労作。
18	校倉書房	9784751731901	十五年戦争研究史論	江口圭一著	6,000	2001/5	満州事変期研究の再検討、十五年戦争史研究の課題、沖繩戦における県民殺害、中国残留孤児問題と関東軍、など。
19	校倉書房	9784751733202	昭和天皇の軍事思想と戦略	山田朗著	6,000	2002/6	軍事に素人の天皇が戦争に主体的に関わったかという疑問にたいし、軍務と戦争関与の驚くべき実態を明らかにした。
20	校倉書房	9784751743409	近代日本の思想善導と国民統合	山本悠三著	13,000	2011/10	思想統制や思想弾圧のような厳しい緊張関係とは異なり、日常的な国民の思考や精神的な活動への国家の対応・介入を考察。
21	校倉書房	9784751744208	現代歴史学と軍事史研究	吉田裕著	8,000	2012/11	日本の軍隊の性格、兵士の供給源、兵士の体位、戦場の実態などを考察し、天皇の戦争責任、南京事件論争に言及した。
22	校倉書房	9784751745403	「戦意」の推移	荻野富士夫著	8,000	2014/5	アジア太平洋戦争を、前線の将兵ではなく、「銃後」の国民はどのように戦ったか、戦争支持・協力の様相とその変化を考察した。
23	校倉書房	9784751745700	近代日本の陸軍と国民統制	伊勢弘志著	10,000	2014/12	国家がどのようにして国民の統制を試みたのかを問題に、陸軍を主軸に形成された人脈によって展開された政策の成否を論じた。
24	思文閣出版	9784784213474	日中戦争についての歴史的考察	明石岩雄著	5,500	2007/4	日中戦争の原因について歴史学から考察する。
25	思文閣出版	9784784214921	象徴天皇制の形成と定着	富永望著	4,800	2009/12	象徴天皇制は新憲法の運用の積み重ねによって形成されたことを実証する、気鋭の書。

26	東京堂出版	9784490206937	歴博フォーラム 戦争と平和 総合展示第6室＜現代＞の世界Ⅰ	国立歴史民俗 博物館 編	3,000	2010/3	「戦争」を展示するとはどのようなことなのか。「戦争」展示の意味を総合的に考える。博物館が発信する新しい現代史の地平。
27	東京堂出版	9784490206944	歴博フォーラム 占領下の民衆生活 総合展示第6室＜現代＞の世界Ⅱ	国立歴史民俗 博物館 編	3,000	2010/5	モノが語り出す多様な占領下の生活。博物館発信の新しい現代史の見かたとは。
28	東京堂出版	9784490206951	歴博フォーラム 戦後日本の大衆文化 総合展示第6室＜現代＞の世界Ⅲ	国立歴史民俗 博物館 編	3,000	2010/9	モノが語り出す迫真の戦後史。戦後の展示、大衆文化への深い洞察に満ちた再現展示など、現代史の新しい枠組みを提示。
29	刀水書房	9784887083752	近代日本の国民動員	郡司 淳	7,000	2009/3	“日本の近代国家は、どのようにして国民を戦争に動員しようとしたのか？”軍事援護を場とし、地域統合を梃子とした国家の戦時国民動員政策を解明した初の研究成果
30	同成社	9784886213884	東亜聯盟期の石原莞爾資料	野村乙二朗編	12,000	2007/3	主として退役後の日記・書簡・文書など、多数の新発掘資料を掲載。それらの膨大な資料に基づいて、従来さまざまに憶測され誤解されてきた最晩年期の石原思想の全体像を明らかにする。
31	同成社	9784886216847	金森徳次郎の憲法思想の史的研究	霜村光寿著	6,000	2014/12	大日本帝国憲法と日本国憲法制定に深く関わった金森徳次郎の著作や論文、議事録などを歴史学の視点から分析し、その憲法思想の有り様を解明することで憲法研究に新視点を拓く。
32	同成社	9784886212344	学童疎開	内藤幾次 著	2,700	2001/12	太平洋戦争末期、帝都に迫りくる戦火から児童たちを守るためにおこなわれた集団学童疎開。本書では、その歴史的経緯と疎開地の実態を追求し、子どもたちの生活と思いを浮き彫りにする。
33	同成社	9784886212863	軍事援護の世界—軍隊と地域社会	郡司 淳著	2,600	2004/3	日本軍は国家総力戦を戦うため出征軍人留守家族、傷痍軍人、戦死者遺族等への支援事業に着手した。近代日本の国家的社会事業の先駆ともいえる「軍事援護」の虚実を明らかにする。
34	同成社	9784886213433	近代日本の戦争と詩人	阿部猛著	2,500	2005/12	ハワイ真珠湾の戦果の報道には多くの詩人が讃戦を謳ったが、困難な状況のなかで非戦の声を挙げた詩人もあった。著者はそれら詩人の軌跡のなかに、近代日本の一側面を描こうとこころみる。
35	法蔵館	9784831881700	国家と宗教(上) 宗教からみる近現代日本	京都仏教会監修	3,500	2008/07	～戦中にかけて、宗教が果たした役割を再検証。第一部「国家神道」形成期の葛藤／第二部 国家総動員体制下の宗教／洗建、島蘭進、末木文美士、大谷栄一ほか。
36	法蔵館	9784831881717	国家と宗教(下) 宗教からみる近現代日本	京都仏教会監修	3,500	2008/07	戦後から現代まで、宗教が果たした役割を再検証。第三部 戦後新憲法と宗教／第四部 宗教の存在理由への問い／芦田徹郎、橋口玲、野田正彰、藤田尚則、田中滋ほか。
37	ミネルヴァ書房	9784623064632	日本政治史のなかの陸海軍	小林道彦・黒沢 文貴編著	6,000	2013/2	戊辰戦争、日清・日露戦争、上海事変、日中戦争…政軍関係の展開を解明した、待望の通史的研究。
38	ミネルヴァ書房	9784623055722	政党内閣の崩壊と満州事変	小林道彦	6,500	2010/2	田中義一、浜口雄幸、若槻礼次郎、犬養毅……陸軍改革の試み、その意図せざる挫折を描く。
39	ミネルヴァ書房	9784623055241	日本陸軍と日中戦争への道	森 靖夫	6,500	2010/1	陸軍はなぜ暴走したのか。宇垣一成、田中義一、永田鉄山、林銑十郎……巨大組織を舞台に展開した、知られざる政治史。
40	ミネルヴァ書房	9784623053841	二つの戦後・二つの近代	望田幸男	2,800	2009/3	「戦後」という言葉はドイツと日本にしかない。本書は、日独「戦後」史と歴史学研究の変遷を著者の研究史とも重ね合わせながら明快に総括する。
41	ミネルヴァ書房	9784623049141	世界戦争と平和	栗原 優	2,800	2007/6	壮大な構想と緻密な研究によって、平和憲法に科学的根拠を与える、注目書。戦後日本の平和は何だったのだろうか。戦後60年にわたる先進諸国の平和と後進諸国の絶えざる戦争は何を意味するか。
42	ミネルヴァ書房	9784623046188	陸軍墓地がかたる日本の戦争	小田康徳・積山篤夫・堀田暁生・西川春勝編著	3,200	2006/4	日本の陸軍墓地は軍と戦争の姿を垣間見る兵士たちの叫びである。〔本書は、旧真田山陸軍墓地についてさまざまな角度から論じるとともに、それらを通して戦前日本の軍隊と戦争の実相に迫る。〕
43	ミネルヴァ書房	9784623040742	戦間期の日本外交	イアン・ニッシュ著／関 静雄訳	4,500	2004/10	1919年バリの講和会議から1943年11月東京における大東亜会議に至るまでの日本の外交政策を考察している。
44	ミネルヴァ書房	9784623039166	記憶としてのパールハーバー	細谷千博・入江 昭・大芝亮編	5,000	2004/5/1	国際関係における歴史要因の重要性が強く認識される今日、戦争の記憶が戦後日米関係に及ぼした影響を明らかにし、21世紀の日米関係を一層発展させるためにいかなる記憶の共有が望まれるか。
45	山川出版社	9784634520509	大政翼賛会	ゴードン・M・パーガー著	5,000	2000/1	昭和戦前期の政党の役割、挙国一致の中での政党と政党政治家達の権力の防衛、近衛新体制の成立、戦後の復権にいたる過程を分析する。
46	山川出版社	9784634521407	地域から見直す占領改革	天川晃、増田弘編	2,500	2001/3	地方に視座をおいて、戦中から戦後の制度改革のもつ意義と可能性、あるいは限界を分析し、政治・経済の具体的状況を解き明かす論文集。
47	山川出版社	9784634672239	戦後知の可能性	安丸良夫、喜安朗編	3,500	2010/12	学知探求の筋道を模索していった先学たちの軌跡をたどり、戦後啓蒙から出発した知の変貌のさまを示すとともに、いま、揺らぐ知の可能性を再考する意欲的論集。
48	吉川弘文館	9784642014656	日本軍事史年表 —昭和・平成—	吉川弘文館編集部編	6,000	2012年2月	昭和から平成(1926～2008)へ。日本の軍事に関する主要事項に加え、関連する文学・映画・歌謡まで。約5000の項目から激動の時代をたどり、戦争と平和を学ぶ！
49	吉川弘文館	9784642014694	二〇世紀満洲歴史事典	貴志俊彦・松重充浩・松村史紀編	14,000	2012年11月	日露戦争・満州事変・溥儀・冷戦・文化大革命・中ソ対立・「中国在留邦人」問題…。日本人にとって“満洲”とは何だったのか？三期構成・約八〇〇項目で、満洲一〇〇年の歴史がわかる決定版！
50	吉川弘文館	9784642037587	戦後日本の防衛と政治	佐道明広著	9,000	2003年11月	自主防衛中心か安保依存かという議論の経緯を、未公開史料とインタビュー史料を活用して追究。
51	吉川弘文館	9784642037716	昭和戦中期の議会と行政	古川隆久著	7,500	2005年3月	形骸化した存在とされてきた議会の実態を再検討し、対抗勢力としての内務官僚の動向を検証する。
52	吉川弘文館	9784642037792	戦後日米関係と安全保障	我部政明著	8,000	2007年8月	米国資料を元に、日米地位協定、「思いやり予算」などがどのようなプロセスで成立したのか解明。
53	吉川弘文館	9784642037921	昭和戦前期の宮中勢力と政治	茶谷誠一著	9,500	2009年9月	昭和天皇を公私にわたり支えた宮中勢力の「総意」は、満州事変などの政局にどう影響を与えたか。

54	吉川弘文館	9784642038188	大戦間期の対中国文化外交	熊本史雄著	11,000	2013年1月	「対支文化事業」への外務省の対応を分析。対中国文化外交政策の意義と特質を解き明かす。
55	吉川弘文館	9784642038201	「大東亜共栄圏」の経済構想	安達宏昭著	9,000	2013年2月	企画院・商工省・陸海軍などの思惑が絡みあう、大東亜建設審議会の答申とその作成過程を分析。
56	吉川弘文館	9784642038256	昭和戦時期の海軍と政治	手嶋泰伸著	9,000	2013年9月	日中戦争拡大や終戦の決定に海軍の果たした役割とは。米内光政ら海軍将校の行動などから探る。
57	吉川弘文館	9784642038430	日米安保と事前協議制度	豊田祐基子著	7,000	2015年2月	制度の全体像に迫り、日米安保の側面を暴く
58	吉川弘文館	9784642038409	日本海軍史の研究	海軍史研究会編	9,000	2014年11月	組織や人材、戦略の立案、兵器・燃料の拡充など、海軍の日本の体質はいかに養われたのか究明。

## 2: それ以前の発行で必読書となっている研究書

59	思文閣出版	4784207708	近代日本の軍部と政治	永井和著	8,600	1993/5	日本近代政治史の気鋭が、「戦前の内閣」をとりあげ「軍人の内閣」というフィルターを通して内閣史に新たな光をあてる。
60	思文閣出版	4784207953	歴史とアイデンティティ	山口定・R.ルプレヒト編	8,600	1993/7	日独比較現代史の連続シンポジウムの記録。両国の歴史的体験の共通点と相違点を明らかにする。
61	刀水書房	9784887081925	総力戦と台湾 日本植民地崩壊の研究	近藤正己	13,500	1996/3	日本植民地下の同化政策と親日・抗日運動を間にはさんで、先住民と移住民、本省人と外省人、国民党と共産党の重層する根深い対立の実証的研究。台湾で2014年末訳書刊行
62	塙書房	9784827316018	日本帝国主義と満州 1900～1945 上【オンデマンド版】	鈴木隆史著	9,500	1992/11	満州問題が日本の大陸政策の最重要課題となる日露戦争期から満州事変・満州国の設立を経て満州国の崩壊にいたる約半世紀にわたる日本の対満州政策の展開の全過程を、主として政治史・外交史に重点を置いて、系統的に分析・叙述した
63	塙書房	9784827316025	日本帝国主義と満州 1900～1945 下【オンデマンド版】	鈴木隆史著	9,500	1992/11	
64	ミネルヴァ書房	9784623027101	近現代世界の平和思想	田畑 忍編著	2,800	1996/12	平和の希求はやむことがなく、平和思想を貫くことは闘いでしたらあった——16世紀から現代までの、世界の多彩な人物の足跡を丹念に辿り、平和実現を目指した歴史を俯瞰する。
65	ミネルヴァ書房	9784623023257	近現代日本の平和思想	田畑 忍編著	2,800	1993/6	平和思想の源流は、欧米社会だけでなく戦前日本にも広く点在し、戦後平和運動へと発展した。平和思想を貫いた多彩な人物の思想と行動を丹念に紹介した、憲法の平和精神理解への手引書。
66	山川出版社	9784634590779	模索する1930年代[新装版]——日米関係と陸軍中堅層	加藤陽子	2,500	2012/7	アメリカの外交姿勢が日本にどのような影響をおよぼしたか、また、内側からは陸軍中堅層に注目し、1930年代の日本をみる。新装版での待望の復刊。
67	吉川弘文館	9784642074964	徴兵制と近代日本	加藤陽子著	2,900	1996年10月	国家が国民に強制する兵役義務＝徴兵制は、わが国の国民と社会にどのような影響を与えたのか。
68	吉川弘文館	9784642036191	事典 昭和戦前期の日本	伊藤 隆監修 百瀬 孝著	6,200	1990年2月	

## B: 日本近代と戦争を読む (学生さんや一般読者に向けた歴史書を集めました)

69	明石書店	9784750322124	戦争をなくすための平和教育	ヘティリアアドン、アリア・カベスード著/ 藤田秀雄、津川和也	2,800	2005年10月	対立・紛争を解決する手段として、戦争という手段にうったえない、戦争を拒否する文化を、どのように定着させるのか。「戦争は人の心の中に生まれるものだから、人の心の中に平和の岩を築く」ためのアクティビティとその背景にある理論を紹介する。
70	明石書店	9784750324517	東大生に語った韓国史	李 泰鎮著/ 鳥海 豊訳	3,000	2006年12月	韓国植民地支配は合法だったというのが従来の日本政府の認識である。だが著者は「併合」に至るまでの諸条約が脅迫と偽造に満ちたもので、条約自体が法的に成立していないことを豊富な史料から論証する。歴史認識、戦後補償問題の根幹に迫る東大講義録。
71	明石書店	9784750325538	NO! 9条改憲・人権破壊	高見圭司著	2,000	2007年5月	「血のメーデー」から新建設者同盟結成、砂川闘争、安保闘争。反戦青年委員会の結成から69・70闘争。更に71年参議院選の闘い。反戦・平和運動の高揚のただ中に生きた著者の誇れる青春の軌跡。現在直下の憲法改悪阻止の闘いにとっても貴重な刺激に。
72	明石書店	9784750325743	入門 ハワイ・真珠湾の記憶	矢口祐人、森茂 岳雄、中山京子	600	2007年7月	ハワイ＝観光という明るいイメージ、真珠湾＝第二次世界大戦という暗いイメージ。本書はハワイ、真珠湾に対するステレオタイプの見方を捉え直し、多様な視点で歴史、地理、社会事象などを通して、同地域の知られざる魅力を豊富な写真とともにビジュアルに描く。
73	明石書店	9784750328331	えほん 日本国憲法	野村まり子絵・文/笹 沼弘志監修	1,600	2008年8月	わたしたち一人ひとりが希望をもち、心おだやかに生きることのできる社会を保障するためにある憲法。憲法とはどういうものなのか、わたしたちのくらしとどう関係があるのか、子どもからおとなまでその意義を再確認できるはじめての憲法絵本。
74	明石書店	9784750330242	10代がつくる平和新聞 ひろしま国	中国新聞社編	1,800	2009年7月	中国新聞に月2回掲載されている特集「ひろしま国」から、この本は生まれました。公募で選ばれた子ども記者が平和について取材を重ねて記事を書くという企画は、読者から高い評価を受けています。彼らは大人たちの本音を、どう引き出したのでしょうか…。
75	明石書店	9784750332307	終わりなき戦後を問う	橋川俊忠著	2,800	2010年7月	日本は、王国なのか共和国なのか。憲法は国家の性格を明示していない。日本の敗戦によってたらされた大日本帝国の終焉は、国民による主体的な新しい体制の選択につながっているのか。「戦後を終わらせない」とする思想課題から現代日本を批判的にとらえ直す。
76	思文閣出版	9784784214501	朝鮮近現代史を歩く 京都からソウルへ	太田修著	1,900	2009/3	歴史と縁(ゆかり)のある場所を訪れて、その風景やモノを見たり、人に出会ったり、史資料を読み、ゆつくり考えたなかから生まれた成果。
77	思文閣出版	4784212515	新興俳人の群像 「京大俳句」の光と影	田島和生著	2,300	2005/7	「京大俳句」の成り立ち、新興俳句と日中戦争など、「京大俳句」の盛衰を軸に、新興俳句運動とその時代背景、俳人たちの動静と作品を紹介する。
78	東京堂出版	9784490206135	画文集 シベリア抑留1450日	山下静夫著	2,800	2007/7	著者が敗戦後捕虜として体験したシベリア収容所での生活と労働の実態を、緻密な画と文章で再現する。戦争の悲劇を具体的に示す貴重な文章と資料となる。
79	刀水書房	4887082207	日本人と戦争 歴史としての戦争体験	大濱徹也	2,400	2002/1	幕末、尊皇攘夷以来、日本は10年ごとの戦争で大國への道をひた走りやがて敗戦。日本人にとっての戦争体験を改めて問い、日本人共有の記憶の場は拓かれるか

80	刀水書房	4887082428	沖縄の反戦ばあちゃん	平松幸三編	2,000	2001/1	沖縄に生まれ、内地で女工、結婚後サイパンへ出稼ぎ、戦争に巻き込まれる。帰郷後米軍から返却された土地は騒音下。反戦平和運動の先頭に立ったカメさんの口述生活史
81	刀水書房	4887083165	庶民のみた日清・日露戦争	大濱徹也	2,200	2003/5	明治維新以後10年ごとの戦争に明けくれた日本人の戦争観・時代観を根底に、日本の現代を描いた。庶民の皮膚感覚に支えられた生々しい日本の現代史像
82	刀水書房	4887083122	天皇の影をめぐるある少年の物語	喜安 朗	2,200	2003/4	第二次大戦前後、少年から青年へ成長した多くの日本人の誰もが見た敗戦から復興の光景を、今あらためて注視する少年の感性と歴史家の視線
83	刀水書房	4887083319	祖国のために死ぬ自由 徴兵拒否の日系アメリカ人たち	E. L. ミューラー	3,000	2004/12	第2次大戦中、米国で強制収容所に囚われた日系2世は、市民権と自由を奪われながら徴兵されたが、法廷で闘い自由を回復してアメリカ人として戦う道を選んだ人々がいた
84	刀水書房	9784887083912	戦争未亡人の世界	千代田明子	2,800	2010/11	新聞・雑誌・小説・映画という異なった表現形態に表象された、時代が生み出した「未亡人」像を分析、「描かれた未亡人」像と国家が提示した婦人像との連関を解説
85	同成社	9784886211064	中国のなかの日本人	梨本祐平著	3,592	1993/10	松岡洋右の懐刀として渡満し、政治工作に従事した著者は、近衛文麿・石原莞爾らと接触しつつ、日中平和実現に苦悩・奔走する。定説をくつがえす中国政策裏面史。
86	同成社	9784886210142	つらい真実―虚構の特攻隊神話	小沢郁郎 著	1,650	1983/4	「純粋」「祖国への愛」のみが強調されてきた特攻隊像の真実を、あらゆる側面からあばく。特攻隊神話のヴェールを剥ぐ！
87	同成社	9784886210180	近代日本の虚像と実像	山本七平・大濱徹也	1,748	1984/1	山本七平が斬る近代日本と日本人。現実の様々な断面を歴史的に再検討することによって、近代日本の実像に迫る。
88	同成社	9784886216199	毅然たる孤独―石原莞爾の肖像	野村乙二朗著	2,800	2012/11	満州に王道楽土の建国を夢み、最終戦争から永久平和を目指した希代まれにみる軍略家であった石原の思想と孤高の足跡を、幼少期から克明に辿る。
89	塙書房	9784827312539	帝国日本とスポーツ	高嶋 航著	3,800	2012/3	帝国内の明治神宮大会と、帝国外の極東大会の系譜をたどり、帝国内外のスポーツを結集して大東亜会議に運動して催された、第14回明治神宮国民錬成大会の実態を明らかにし、近代国家に翻弄されたスポーツの歴史をふりかえる。
90	塙書房	9784827331097	柳田國男と成城・沖縄・國學院 -日本人へのメッセージ-	高見寛孝著	2,300	2010/2	成城(=故郷・歴史の創造)、沖縄(=戦争・死生観)、(國學院=神道・日本文化)、という三つのキーワードから、柳田國男が語る思想と後世の日本人へのメッセージを読み解き、柳田民俗学の真の理解を目指す。
91	塙書房	9784827331141	柳田國男の教育構想 -国語教育・社会科教育への情熱-	関口敏美著	2,300	2012/11	没後五十年、柳田國男の教育構想が混迷する現代の教育に一石を投じる。《歴史的な思考力・判断力と主体的な国語能力をそなえた自立した人間の育成》を唱えた柳田國男の教育構想を解き明かす。
92	ミネルヴァ書房	9784623067879	戦争という見世物	木下直之	2,800	2013/11	絵画、写真、つくりもの、それに軍歌や芝居……明治国家最初の対外戦争は、いかに国民の心をひとつにし、舞い上がらせたか。明治27年12月9日、日清戦争戦捷祝賀大会の全貌が明らかに。
93	山川出版社	9784634150164	GHQ 知られざる謀報戦	チャールズ・A・ウィロビー著	1,800	2011/7	マッカーサーの情報参謀としてGHQ内で隠然たる影響力を発揮したウィロビー少将本人が語る、赤裸々な対共産主義“インテリジェンス”(謀報活動)の内幕。
94	山川出版社	9784634150256	昭和史、二つの日	保阪正康著	1,600	2012/7	太平洋戦争開戦の日と終戦の日を軸に、日本人は2つの日をどう受け止め、何を見落としてきたのか？歴史になりつつあるあの戦争を次の世代に語り継ぐ。
95	山川出版社	9784634150409	昭和の戦争と独立	保阪正康著	1,600	2013/8	1部で戦争という極限状態で浮かび上がった日本人の組織の欠点を語り、2部では領土問題や日米安保など昨今話題になる戦後史をわかりやすく解説する。人気講義の書籍化第2弾。
96	山川出版社	9784634150430	図解 特攻のすべて	近現代史編纂会編	1,600	2013/7	太平洋戦争下で行われた特攻作戦とはどのように着想され、どう実行されていたのか。その全貌を70以上のトピックスと160点以上の写真で解説。
97	山川出版社	9784634150607	後世に残したい昭和史の名著と人物	保阪正康著	1,600	2014/8	盛り上がる歴史修正主義との間で歴史議論が成り立たないことに危機感をいだく著者が、議論の土台とすべき共通の知識基盤＝名著と後世に伝えるべき昭和期の人物を厳選紹介する。
98	山川出版社	9784634591127	もういちど読む山川日本近代史	鳥海靖編	1,500	2013/4	1冊で日本の近代史を簡潔に叙述し、その全体像を示す。コラムのほか、学界の動向がわかる解説を設け、日本史の理解に役立たせる。最近の日本史がわかる社会人のための教科書。
99	山川出版社	9784634672345	第一次世界大戦と帝国の遺産	池田嘉郎編	3,400	2014/3	第一次世界大戦の開始から100年。二度の世界大戦と冷戦を体験したわれわれは今も混迷のさなかにある。20世紀初頭の諸帝国が残したものは何か。国民国家の枠を超えて考える。
100	山川出版社	9784634547131	日本史リブレット 101 占領・復興期の日米関係	佐々木隆爾	800	2008/8	戦後の日本は、占領期・冷戦時代・朝鮮戦争・日米安保条約締結・高度経済成長政策などを経て、どのように変化してきたのか、歴史の脈絡のなかでとらえ直す
101	山川出版社	9784634346604	日本人のアジア認識 (世界史リブレット66)	並木頼寿著	729	2008/3	明治の近代化が進むなかで芽生えた日本人の「アジア観」が、日清戦争、「大東亜戦争」などをへて、どのように変化していったか。近代の日本とアジアの関係を考える。
102	山川出版社	9784634349209	歴史のなかのソ連 (世界史リブレット92)	松戸清裕著	729	2005/12	20世紀において大きな存在感を示し、冷戦構造の一方の主役を演じた「超大国」の歴史を振り返る。
103	山川出版社	9784634350748	ウィルソン(世界史リブレット人74)	長沼秀世著	800	2013/10	大戦への参戦と戦後の国際社会の動きのなかでアメリカの地位向上に奔走したウィルソンを国内・国外の動きとともに追う。
104	山川出版社	9784634350960	ド・ゴール(世界史リブレット人96)	渡辺和行著	800	2013/6	第一次大戦、経済恐慌、第二次大戦とフランス解放、アルジェリア独立と第五共和政の誕生、68年の「五月革命」など、激動の歴史を生きた軍人にして政治家ド・ゴールを描く。
105	山川出版社	9784634546202	日本社会保険の成立 (日本史リブレット62)	相澤與一著	800	2003/1	日本における社会保険の成立過程とその特性は、戦後の社会保険制度の土台として、大きな影響を及ぼした。それらを歴史の中に位置づけながら日本社会保障前史を明らかにする。
106	山川出版社	9784634546509	戦争と知識人(日本史リブレット65)	北河賢三著	800	2003/11	戦時期における全体主義の時代状況を追いながら、言論・思想統制が徹底されていく過程での知識人の参加・転向・抵抗という多様な動きを、多数の事例とともに概観する。
107	山川出版社	9784634546608	現代日本と沖縄(日本史リブレット66)	新崎盛輝著	800	2001/9	琉球処分にはじまる沖縄近代史を視野にいれながら、第二次世界大戦後の日米関係・返還以降の沖縄を問い返し、現代日本のありようを考える。

108	山川出版社	9784634546707	新安保体制下の日米関係 (日本史リブレット67)	佐々木隆爾著	800	2007/7	新安保体制を軸に、安保闘争、ベトナム戦争、沖縄返還、冷戦の終結、9・11事件など、多くの事件を把握しなおし、日米関係の変化の様相を描く。
109	山川出版社	9784634546806	戦後補償から考える日本とアジア (日本史リブレット68)	内海愛子著	800	2002/1	アジア太平洋戦争の終結から半世紀を経て今なお続く戦後補償・賠償の問題を通して、日本とアジア諸国との関係を今後の課題も含めて考える。
110	山川出版社	9784634547070	軍用地と都市・民衆 (日本史リブレット95)	荒川章二著	800	2007/10	軍用地拡大の過程を、都市の発展との関連や民衆生活への影響を視野に入れながら考察し、軍隊の存在や、戦争を準備することの意味を、新しい視点から問い直す。
111	山川出版社	9784634547117	労働力動員と強制連行 (日本史リブレット99)	西成田豊著	800	2009/8	国家の総力をあげたアジア太平洋戦争のもとで、軍需産業や重要産業を担った労働者は、どのように動員され、調達されたのだろうか。戦時日本経済を労働の側面から解き明かす。
112	山川出版社	9784634547131	占領・復興期の日米関係 (日本史リブレット101)	佐々木隆爾著	800	2008/8	占領期・冷戦時代・朝鮮戦争・日米安保条約締結・岸内閣の経済高度成長政策などを経て、どのように変化してきたのか、歴史の脈絡のなかでとらえ直す。
113	山川出版社	9784634548848	岡倉天心と大川周明 (日本史リブレット人84)	塩出浩之著	800	2011/5	「アジア」とは、一体どこからどこまでなのか。「アジア」という概念について、それぞれが展開した言論活動について分析し、近代日本にとっての「アジア」の意味を考える。
114	山川出版社	9784634548893	児玉源太郎(日本史リブレット人89)	大澤博明著	800	2014/10	明治期の陸軍の参謀、台湾の統治者、日露戦争の指導者として、軍事と政治に力を発揮した児玉。その生涯を日本の軍事的近代化の中で、彼の指導力に着目して追う。
115	山川出版社	9784634548916	桂太郎と森鷗外(日本史リブレット人91)	荒木康彦著	800	2012/5	19世紀後半にドイツに長期留学した桂太郎と森鷗外の動きを可能な限り一次史料で追い、日本がドイツの国制・軍制・学術などを吸収して近代国家を構築していく過程の一端を明示する。
116	山川出版社	9784634548954	美濃部達吉と吉野作造 (日本史リブレット人95)	古川江里子著	800	2011/7	政党内閣誕生に貢献し、日本の民主主義の礎を築いた美濃部と吉野。両者の奮闘と軍部の台頭による挫折から、戦前の民主的思想の問題や、背後にある政治・社会について考える。
117	山川出版社	9784634549005	東条英機(日本史リブレット人100)	古川隆久著	800	2009/12	太平洋戦争にいたる経緯と戦争下の日本の歴史を広い視野で振り返りながら、近代日本の政治と軍事の関係史について考える。
118	山川出版社	9784634344402	世界史リブレット 44 日本のアジア侵略	小林英夫	729	1998/8	日清戦争・日露戦争・第一次世界大戦・満州事変・日中戦争・太平洋戦争といった一連の日本の戦争と植民地獲得の歴史をふりかえり、戦後繰り返されてきた「侵略」か「解放」かという問題を再考する。
119	山川出版社	9784634344402	日本のアジア侵略 (日本史リブレット44)	小林英夫著	800	1998/8	一連の日本の戦争と植民地獲得の歴史をふりかえり、戦後繰り返されてきた「侵略」か「解放」かという問題を再考する。
120	山川出版社	9784634344709	二つの世界大戦(世界史リブレット47)	木村靖二著	729	1996/9	20世紀の30年戦争とも呼ばれる二つの世界大戦。両者を比較しつつ、国際関係から国内の総動員体制や社会の変化について、構造的に把握する。
121	山川出版社	9784634345003	歴史としての核時代 (世界史リブレット50)	紀平英作著	729	1998/1	核開発が拡散し、未来が不透明になりつつある今日、あらためて第二次世界大戦後の核軍備拡大競争の開始された時代をふりかえり、そのたどった道を検討する。
122	山川出版社	9784634345409	国際体制の展開(世界史リブレット54)	木畑洋一著	729	1997/1	ヴェルサイユ体制から国際連合まで、戦争を経験するたびに平和を求めて新しい国際体制を模索してきた人類の歴史を解き明かす。
123	山川出版社	9784634345508	国際経済体制の再建から多極化へ (世界史リブレット55)	石見徹著	729	1996/1	アメリカの指導下に形成された戦後国際経済体制の展開を、IMFやGATT体制、ドル危機をへて多極化の進行する今日まで、平易に解説する。
124	山川出版社	9784634545809	スポーツと政治(日本史リブレット58)	坂上康博著	800	2001/11	スポーツがもつ政治的な働きを、歴史の文脈の中で詳細に分析し、近代天皇制や国民統合、ファシズムなど近現代史の重要な論点へと導く。
125	吉川弘文館	9784642080842	〈沖縄〉基地問題を知る事典	前田哲男・林 博史・我部政明編	2,400	2013年2月	なぜ沖縄に在日米軍基地が集中するのか。米軍は日本の領土を守ってくれるのか。思いやり予算はいかに生まれたのか。なぜ米軍の性犯罪は多いのか。世界一危険な普天間基地をどう移設するのか。様々な疑問に答える(読む事典)
126	吉川弘文館	9784642063326	満州事変から日中全面戦争へ	伊香俊哉著	2,500	2007年5月	〈日中戦争から70年〉軍部の謀略と戦争「泥沼化」への道！ 国際法と最新キーワードで読み解く 戦争犯罪と戦場の兵士たち
127	吉川弘文館	9784642063333	アジア・太平洋戦争(戦争の日本史 23)	吉田 裕・森 茂樹著	2,500	2007年7月	なぜアメリカとの無謀な戦争に突入したのか？ 日本の敗因を徹底検証！
128	吉川弘文館	9784642077958	戦時下の日本映画	古川隆久著	2,800	2003年1月	「娯楽」は統制されたのか？スクリーンに映し出された昭和戦時下の日本。
129	吉川弘文館	9784642079174	戦死者靈魂のゆくえ	岩田重則著	2,400	2003年4月	「英霊」ではない鎮魂の形。故郷に帰った戦死者たちを、人々はどのように供養したのか。
130	吉川弘文館	9784642079365	帝国日本と総力戦体制	小林英夫著	2,300	2004年9月	高度成長は、あの戦争の業火のなかから誕生した！ 第一次世界大戦から大日本帝国の崩壊まで。のちに高度成長を生み出す日本型総力戦システムの姿を明らかにする。
131	吉川弘文館	9784642080361	満洲国のビジュアル・メディア	貴志俊彦著	2,800	2010年5月	幻想の王道楽土、つかの間の祝祭—ビジュアル・メディアが語る、(エフェメラ)の帝国(エムパイア)「満洲国」のイメージ！！
132	吉川弘文館	9784642080644	対日宣伝ビラが語る太平洋戦争	土屋礼子著	2,300	2011年11月	心を射る(紙の弾丸)！ 極限の戦闘状態で、兵士の生命を左右した一枚の紙きれ。新たな視点で対日心理戦を読み解く。
133	吉川弘文館	9784642082549	Q&Aで読む日本軍事入門	前田哲男・飯島滋明編	2,200	2014年6月	憲法9条・自衛隊・安保条約・集団的自衛権・秘密保護法・領土問題…。今はまだ「戦後」か？ それとも「新たな戦前」か？ これからの日本の平和と安全を考えるための格好の手引書！
134	吉川弘文館	9784642082662	沖縄返還と通貨パニック	川平成雄著	2,100	2015年1月	「ニクソン・ショック」から沖縄返還までの九か月間今なお深く続く沖縄の苦闘。その根源に迫る！ 『沖縄 空白の一年』『沖縄 占領下を生き抜く』につづく「三部作」ついに成る！
135	吉川弘文館	9784642064736	北の軍隊と軍都 (地域のなかの軍隊 1)	山本和重編	2,800	2015年2月	旭川・弘前・大湊・仙台…ロシアとの緊張・アイヌの徴兵・八甲田山遭難事件・昭和三陸津波・徴兵忌避—。北の護りの役割と実態！

136	吉川弘文館	9784642064743	軍都としての帝都 (地域のなかの軍隊 2)	荒川章二編	2,800	2015年1月	東京・横須賀・相模原・習志野・佐倉・霞ヶ浦・所沢・宇都宮・高崎…。絶えず軍事化する関東近代日本最大の軍都の実態！
137	吉川弘文館	9784642064750	列島中央の軍事拠点 (地域のなかの軍隊 3)	河西英通編	2,800	2014年11月	浜松・豊橋・名古屋・新発田・高田・金沢・敦賀・甲府・松本・長野…。旧城下町から軍都へ。軍隊誘致は都市に何をもたらしたのか？
138	吉川弘文館	9784642064767	古都・商都の軍隊 (地域のなかの軍隊 4)	原田敬一編	2,800	2015年3月	大阪・京都・伏見・舞鶴・姫路・奈良…。近畿を護る“農村、と”都会、の軍隊
139	吉川弘文館	9784642064774	西の軍隊と軍港都市 (地域のなかの軍隊 5)	坂根嘉弘編	2,800	2014年10月	地域社会にとって、軍隊とはいかなる存在だったのか？北海道～沖縄、旧植民地、軍隊知識など、かつて日常生活のなかにあった軍隊を、歴史的・社会的に考える体系的シリーズ！〈シリーズ刊行開始〉
140	吉川弘文館	9784642064781	大陸・南方膨張の拠点 (地域のなかの軍隊 6)	林 博史編	2,800	2014年12月	小倉・熊本・佐世保・知覧・久留米・長崎・沖縄…。膨張続ける近代日本。軍隊はそこに何を残したのか？
141	吉川弘文館	9784642064798	帝国支配の最前線 (地域のなかの軍隊 7)	坂本悠一編	2,800	2015年4月	台湾住民との植民地戦争、サハリン島の日ソ軍政、兵站基地化した朝鮮半島、北の満鉄と満洲事変、南の南興とサイパン島の玉砕…。日本軍は植民地に何をもたらしたのか？
142	吉川弘文館	9784642064651	二・二六事件と青年将校者の日本史 19)	(敗) 筒井清忠著	2,600	2014年7月	果たされなかった“昭和維新”、青年将校たちの蹶起は、なぜ失敗したのか
143	吉川弘文館	9784642064668	ポツダム宣言と軍国日本 (敗者の日本史 20)	古川隆久著	2,600	2012年11月	勝者から敗者へ。最新の研究成果を駆使して探る、太平洋戦争の敗因と教訓！
144	吉川弘文館	9784642054430	学徒出陣(歴史文化ライブラリー 43)	蛭川壽恵著	1,700	1998年8月	戦争を生き、戦争に散った学徒たちの記録。
145	吉川弘文館	9784642056038	銃後の社会史 (歴史文化ライブラリー 203)	一ノ瀬俊也著	1,700	2005年11月	戦死者遺族たちの葛藤(かつとう)の記録 夫や息子を(国家のため)に殺された人びとを支配した、「慈愛のまなざし」とは？
146	吉川弘文館	9784642056120	戦後政治と自衛隊 (歴史文化ライブラリー 212)	佐道明広著	1,900	2006年4月	いま転換点に立つ自衛隊の実態に迫る！9・11テロ、民族紛争、北朝鮮の核開発、中国・台湾関係、資源をめぐる領土問題…
147	吉川弘文館	9784642056755	沖縄戦 強制された「集団自決」 (歴史文化ライブラリー 275)	林 博史著	1,800	2009年6月	なぜ「集団自決」が引き起こされたのか！ その真相と構造を解き明かす！
148	吉川弘文館	9784642056878	戦争とハンセン病 (歴史文化ライブラリー 287)	藤野 豊著	1,700	2009年12月	「戦争」が隔離を生んだ！「ナショナリズムの高揚」は、ハンセン病政策に何をもたらしたのか？
149	吉川弘文館	9784642056960	昭和天皇側近たちの戦争 (歴史文化ライブラリー 296)	(歴) 茶谷誠一著	1,700	2010年4月	牧野(まきの)伸(のぶ)顕(あき)・湯(ゆ)浅(あさ)倉(くら)平(へい)・木戸(きど)幸一(こういち)…。天皇を支え続けた“忠臣”たち。彼らの目からみた戦争の昭和史！
150	吉川弘文館	9784642057363	米軍基地の歴史 (歴史文化ライブラリー 336)	林 博史著	1,700	2011年12月	なぜ、米軍基地はなくなるのか？ その起源から「普天間」まで、資料を元に徹底的に解明する！
151	吉川弘文館	9784642057370	陸軍登戸研究所と謀略戦(歴史文化ライブラリー 337)	渡辺賢二著	1,700	2012年1月	風船爆弾・スパイ用兵器・偽造紙幣…。戦争に動員された科学者・技術者は、何を研究し、何を創り出したのか！
152	吉川弘文館	9784642063739	若き特攻隊員と太平洋戦争 史文化セレクション)	(歴) 森岡清美著	2,400	2011年7月	生死の狭間で苦悩した若者たち！彼らの魂の叫びは永遠に消えない。(太平洋戦争開戦から70年)
153	吉川弘文館	9784642063944	幕僚たちの真珠湾 (読みなおす日本史)	波多野澄雄著	2,200	2013年5月	なぜ無謀な戦争に踏み切ったのか？「国策」決定の中樞を担った幕僚たち彼らの行動の軌跡を追う！
154	吉川弘文館	9784642063968	大本営(読みなおす日本史)	森松俊夫著	2,200	2013年7月	天皇直属の最高統帥機関。戦争を主導した、その実態に迫る！
155	吉川弘文館	9784642063975	日本海軍史(読みなおす日本史)	外山三郎著	2,100	2013年8月	黄海海戦・日本海海戦・ハワイ作戦・ミッドウェー海戦・レイテ海戦・大和の沖縄突入作戦…。海戦でたどる日本海軍80年の興亡史
156	吉川弘文館	9784642008259	大日本帝国の崩壊 (日本の時代史 25)	山室建徳編	3,200	2004年6月	帝国崩壊に至るとは思いもせず、なぜ人びとは戦争を支え続けたのか。(戦争の時代)を国民意識の視点から考える。
157	吉川弘文館	9784642008266	戦後改革と逆コース (日本の時代史 26)	吉田 裕編	3,200	2004年7月	戦後改革はGHQの押しつけだったのか。「逆コース」の動きは、なぜ生じたのか。占領期を再検討し、現代日本誕生の道筋をさぐる。
158	吉川弘文館	9784642008273	高度成長と企業社会 (日本の時代史 27)	渡辺治編	3,200	2004年8月	経済成長、企業社会・教育の競争…。現代社会の基盤が作られた高度成長時代とは、何だったのか。
159	吉川弘文館	9784642008280	岐路に立つ日本(日本の時代史 28)	後藤道夫編	3,200	2004年9月	日本はどこへ向かうのか。平成大不況、構造改革、学級崩壊…。混迷の現代をさぐる。
160	吉川弘文館	9784642052573	山本五十六(人物叢書 264)	田中宏巳著	2,100	2010年5月	日本海軍連合艦隊司令長官“名提督”の実像！
161	吉川弘文館	9784642052696	牧野伸顕(人物叢書 276)	茶谷誠一著	2,100	2013年11月	大久保利通の次男 吉田茂の岳父 昭和天皇の側近 激動の生涯と近代日本の繁栄と挫折を描く！
162	吉川弘文館	9784642057790	昭和天皇退位論のゆくえ 史文化ライブラリー 379)	(歴) 富永 望著	1,700	2014年5月	長すぎた昭和天皇自身も、日本国民も、なぜ「退位」を選択しなかったのか？ もうひとつの(戦後日本)を見つけ出す
163	吉川弘文館	9784642057837	海軍将校たちの太平洋戦争 史文化ライブラリー 383)	(歴) 手嶋泰伸著	1,700	2014年7月	敗戦に何を学ぶか？米内光政・山本五十六・及川古志郎・豊田貞次郎・高木惣吉…。国家エリートたちの意識をみつめ、組織のあり方を考える

164	吉川弘文館	9784642038010	沖縄 空白の一年	川平成雄著	2,800	2011年1月	与えるアメリカ、奪うヤマト 戦後なき沖縄の原点、「空白の1年」に迫る！
165	吉川弘文館	9784642038348	〈報道写真〉と戦争	白山真理著	4,800	2014年9月	名取洋之助・木村伊兵衛・土門拳…。その写真は、報道か？宣伝か？向き合ふは、体制か？大衆か？
166	吉川弘文館	9784642038416	自衛隊史論	佐道明広著	3,000	2014年12月	日米安保・海外派遣・集団的自衛権…。変わる国際社会、岐路に立つ日本。問われる防衛政策と自衛隊の役割！〈防衛省・自衛隊創設六〇年〉
167	吉川弘文館	9784642064354	占領から独立へ（現代日本政治史 1）	楠 綾子著	2,600	2013年9月	ポツダム宣言受諾、憲法改正、経済復興、政党の復活…。連合軍進駐から、吉田・片山・芦田内閣まで。講和と安全保障をめぐる戦後8年！※「芦」は旧字
168	吉川弘文館	9784642064361	独立完成への苦闘 （現代日本政治史 2）	池田慎太郎著	1,800	2011年12月	サンフランシスコ講和条約、五五年体制の成立、安保闘争…。吉田茂・鳩山一郎・池田勇人・岸信介ら、「独立の完成」を目指す政治家の苦闘を追う。
169	吉川弘文館	9784642064378	高度成長と沖縄返還 （現代日本政治史 3）	中島琢磨著	2,100	2012年2月	東京オリンピック、東海道新幹線開通、沖縄返還、七〇年安保…。池田勇人と佐藤栄作が築いた、自由民主党の「黄金時代」。
170	吉川弘文館	9784642064385	大国日本の政治指導 （現代日本政治史 4）	若月秀和著	2,100	2012年2月	経済大国日本を体現した宰相たち。三木武夫・田中角栄・大平正芳・福田赳夫・鈴木善幸・中曽根康弘・竹下登。そのあふれる個性から、昭和末期の政治を描く。
171	吉川弘文館	9784642064392	「改革」政治の混迷 （現代日本政治史 5）	佐道明広著	1,900	2012年5月	「改革」の時代はいつまで続くのか 海部俊樹・宮沢喜一から細川護熙・小泉純一郎を経て菅直人・野田佳彦まで

**C: 日本近代と戦争を読み解く史資料**（戦争中の日記、手記、官公庁の記録、戦地で発行された雑誌など）

172	明石書店	9784750324340	日本軍「慰安婦」関係資料集成	鈴木裕子、山下英愛、外村 大編	35,000	2006年11月	植民地下の朝鮮で「慰安婦」はどのように集められたのか。国際連盟からも注視され日本が関与を疑われていた婦女売買や背景に存在した公娼制度の実態、さらに戦時下の女性動員の動向を示す資料を韓国・日本で度重なる収集を行い、編集した総合資料集。【上下二冊分：分売不可】
173	明石書店	9784750331980	証言 未来への記憶 アジア「慰安婦」証言集Ⅱ	アクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」編/西	3,000	2010年5月	アジア各地で声をあげ、被害を語ってきたサバイバーの声を記録し、一人でも多くの人びとに被害者に出会いたい。「慰安婦」問題を一括して見るのではなく、個々の体験と被害に向き合うことで、そこに浮かび上がる「慰安婦」制度の実態をとらえ直すための証言集。
174	明石書店	9784750338675	沖縄と「満洲」	沖縄女性史を考える会（編）	10,000	2013年8月	戦前日本の代表的な移民送出国だった沖縄。沖縄から「満洲一般開拓団」として中国東北部にわたった沖縄県人の現地での生活、苦難の逃避行、などを当事者への聞き書きを軸に丹念に掘り起こした貴重な記録。「沖縄」「満洲」それぞれの苦難の歩みを現代に伝える。
175	思文閣出版	4784212116	日露戦争従軍記 軍医の陣中日記	溝上國義編	2,800	2004/10	江戸時代の御典医から続く淡路島の医家に遺された100年前の軍医のノート。戦時下の様子が、戦場・民家・関連地理など多くのスケッチとともに生々しく活写されている。
176	東京堂出版	9784490108187	戦後歴史学用語辞典	木村茂光監修	5,200	2012/6	戦前における皇国史観の歴史学の反省に立って、民衆のための歴史学を標榜しまとめた用語辞典の集大成。
177	東京堂出版	9784490107838	近代日中関係史人名辞典	中村義他編	15,000	2010/7	明治時代から終戦までの期間に、政治・外交・経済・軍事・文化・教育などの分野で、特に中国との関係において業績のあった人物1200名の業績を客観的に解説。
178	刀水書房	4887083300	復刻雑誌『兵隊』	南支派遣軍報道部刊	30,000	2004/9	日中戦争中、中国の広東で南支派遣軍にあって兵隊が自由に投稿できた雑誌（昭和14年5月～19年2月）36巻。初代編集長火野葦平。戦場での人間性の流れが凝縮した第1級史料
179	刀水書房	4887083378	『兵隊』補遺	南支派遣軍報道部刊	3,000	2004/11	20年を掛けて原本を集めた本編36巻の刊行直後、続巻37～39号（昭和19年3月～5月）を発見。「補遺」として刊行
180	刀水書房	4887080131	空襲下日記	添田知道	3,200	1984/8	8月15日を中心に、B29の爆撃による首都炎上から戦後の混乱期にいたる一年半のドキュメント。家族・隣人との心のやりとりから庶民の活力、世相を克明に記録する
181	刀水書房	9784887083592	陣中日誌	中村常賢	1,800	2007/3	昭和13～14年の中国戦線における、ある兵隊の戦闘と日常の記録。殺し殺される戦争の過酷さと日常生活がありのままに、携えていたノートに記される
182	同成社	9784886212771	一訓導の学童疎開日記	岡本喬著	2,200	2003/8	昭和19年の夏、東京〇区の一教師は、静岡県興の寺に6年生の児童40名を引率して集団疎開。帰京までの半年間をつづつた克明な日記をもとに当時の生活ぶりを活写する。
183	山川出版社	9784634520165	遠山郁三日記 1940～1943年	奈須恵子 他編	6,000	2013/2	戦時下の立教学院総長が、激変する大学内外の動向をつぶさに綴った執務の記録。大戦期の高等教育史研究やミッション・スクール研究などの一次史料として価値の高い一冊。
184	山川出版社	9784634640702	戦中戦後に青春を生きて	神田信夫、山根幸夫編	1,204	1984/4	戦争中から敗戦直後の最も困難な時期に、貴重な青春の時代を送った著者たちが、いかに生きぬいてきたかを各人の立場で克明に書き残す、内容豊かなエッセイ集。

**D: アジアと日本の関わりを現在の時点でどう捉えなおすか？**

185	明石書店	9784750324838	日韓歴史共通教材 日韓交流の歴史	歴史教育研究会、歴史教科書研究会編	2,800	2007年2月	東京学芸大学とソウル市立大学校を中心とする研究者・教員が、15回のシンポジウムを経て10年がかりで完成させた初の日韓交流通史。記述は高校生向けに平易で、写真・地図等も多く掲載。各章の解説や、生徒用、教員・一般読者用の参考文献も載せ完成度は随一。
186	明石書店	9784750328287	東アジアの歴史政策	近藤孝弘編著	3,300	2008年7月	日中韓には、靖国神社参拝・反日暴動・高句麗論争など歴史認識をめぐる対立が存在する。本書は、三国の人々が歴史をどのような理由から、どう把握してきたかを、国内・国際政治政策という視点で析出し、東アジアの国際協力を新たに捉え直すことを求めている。
187	明石書店	9784750329871	東アジアの歴史 その構築	ラインハルト・ツェルナー著/小倉成一、李 成市監修/植原	2,800	2009年5月	中国・朝鮮・ベトナム・日本4国の、漢字文化や稲作を共有する東アジア地域の歴史を概観する。ヨーロッパ史のアレゴリーという理解から東アジア史を解放し、独自の時代区分を設定して歴史的特徴をつかみ取る。斬新な視点からとらえなおされた画期的な通史。
188	明石書店	9784750331416	東アジア新時代の日本と台湾	西川 潤、蕭新煌著	5,500	2010年2月	東アジア新時代の到来が叫ばれる今日において、文化的、歴史的にも日本と深い関係を有する隣国、台湾をどう見るべきか？ 2008年の国民党新政権の発足後の台湾の動向に焦点を当てつつ、日台関係の今後を展望する。
189	明石書店	9784750332024	日韓で考える歴史教育	二谷貞夫研究代表/梅野正信編集責任	2,600	2010年5月	これまで何度か日韓教科書問題が浮上したが、双方の教科書に何が書かれているか、共通に書かれていること、書かれていないこと、この基本情報さえ、多くの人は確認しないまま、論争を象徴する論点に振り回されている。日韓の専門家8人による相互理解の第一歩。

190	明石書店	9784750332482	朝鮮の歴史から「民族」を考える	康成銀著	3,000	2010年7月	日本社会の民族差別と朝鮮半島の分断状況の中で、在日朝鮮人は生きる意味をどう見出すべきなのか。一国史完結的なとらえ方でなく、広く東アジア史・朝鮮史・在日朝鮮人史との関連の中で、〈民族〉の問題を掘り下げて考える著者自身の史論。
191	明石書店	9784750335063	フィリピンと日本の戦後関係	リディア・N・ユー・ホセ(編著者)、佐竹暹明(訳者)、小川原尻 英樹(編著者)、六反田 豊(編著者)、外村 大(編著者)	2,800	2011年12月	第二次世界大戦後のフィリピンと日本の関係を、国際結婚、映画などによる文化交流、NGO活動等、人々の交流や文化社会的側面に重点を置いて論じる。近年の日比経済連携協定までの内容を網羅した、今後の両国関係の在り方を探るにあたって重要な一冊。
192	明石書店	9784750335087	日本と朝鮮 比較・交流史入門	日韓共通歴史教材制作チーム(編)	2,600	2011年11月	日本語を母語とする人々が朝鮮の歴史を学びながら、日本の歴史についても、これを見直すための視点から書かれた日朝交流史入門。「いま」をつくりあげている歴史の地層に注意深く分け入りながら、相手と自分との関係の推移とそれがもつ意味を冷静に問い直す。
193	明石書店	9784750337944	日韓共通歴史教材 学び、つながる 日本と韓国の近現代史	日韓共通歴史教材制作チーム(編)	1,600	2013年3月	近代の入り口で列強の圧迫を受けた東アジアのなかで日本と韓国はどのような選択をしたのか。帝国主義の仲間入りと植民地化という異なる道を歩んだ2つの国。歴史を国家の視点からだけではなく、民の視点、地域の視点を重視して生徒と共に考える歴史副教材。
194	校倉書房	9784751740804	日本の朝鮮植民地支配と警察	松田利彦著	13,000	2009/3	朝鮮統治における警察機構の制度的変化を政治的に跡づけし、警察による日常的な支配の実態を社会的視座から分析した。
195	校倉書房	9784751736809	外務省警察史	荻野富士夫著	15,000	2005/11	戦前に朝鮮・中国・タイの領事館に設置した特異な警察機関で、在留民の保護と取締を使い分け、外地での特高警察の役割を担った。
196	思文閣出版	9784784216826	地域社会から見る帝国日本と植民地 朝鮮・台湾・満洲	松田利彦編・陳延媛編	13,800	2013/4	国内外の朝鮮史・台湾史研究者が多彩な問題関心を持ち寄り植民地期の地域社会像を浮かび上がらせる。日文共同研究の成果。
197	思文閣出版	9784784217175	大正・昭和期の日本政治と国際秩序 転換期における「未発の可能性」をめぐって	武田知己・萩原稔編	6,500	2014/1	転換期の日本の対外認識や秩序像、政治構想や経済構想、そして中国イメージをめぐる、史料に基づく実証を通じて、新たな解釈や時代像を提示する共同研究論集。
198	思文閣出版	9784784216802	朝鮮独立運動と東アジア 1910-1925	小野容照著	7,500	2013/4	朝鮮のみならず、同時代の日本、中国、台湾、ロシアの史料も活用することにより、朝鮮独立運動を東アジア全体の社会・運動・思想状況との相互関係のなかで展開した運動として捉えなおす試み。
199	思文閣出版	9784784216871	一九三〇年代東アジアの文化交流 大手前大学比較文化研究叢書9	上垣外憲一編	2,800	2013/5	世界恐慌のため鎖国経済化が進み、東アジアでは、満洲事変を皮切りに世界大戦へと発展する時代。戦争の影で見落とされがちな当時の文化交流を様々な視点から論じる。
200	東京堂出版	9784490206920	近代日本のなかの「韓国併合」	安田常雄・趙景達編	2,000	2010/3	「韓国併合」という過去からの問いかけに対して私たちはどのように答えたいべきなのか。様々な議論のなかから歴史学の新たな争点が浮かびあがる。
201	東京堂出版	9784490208757	近代の日本と朝鮮 「された」側からの視座	君島和彦編	9,000	2014/9	近現代における日韓関係について、立ち位置を韓国に置きつつ日韓等の気鋭の研究者10人が考察。戦前戦後を貫く両国の実相を追及する重厚な論集。
202	東京堂出版	9784490207460	植民地朝鮮 その現実と解放への道	趙景達編	3,200	2011/9	1910年「韓国併合」以降の、植民地期の朝鮮史を日本との関わりで叙述し解説した講座。植民地期朝鮮と日本との関わりがわかる初めての詳しい概説書。
203	同成社	9784886212528	日本の朝鮮・韓国人	樋口雄一著	2,600	2002/6	植民地となった朝鮮半島から日本にきた人びとの歴史を、差別・抵抗とともに日々の暮らしのさまざまな実態を探り出すなかで捉えなおし、日本近代史の重要な一面を検証する。
204	同成社	9784886215246	日本の植民地支配と朝鮮農民	樋口雄一著	2,500	2010/6	日本の植民地下、半島人口の八割を占める朝鮮農民の生活の様相をあぶり出し、特に戦時下での過酷な支配の実態を明らかにする。
205	同成社	9784886210388	在日朝鮮人の生活と人権	殷宗基著	1,500	1986/7	在日朝鮮人はなぜ帰化を拒み、朝鮮人としての日本在住を主張するのか。その歴史的背景とともに、現在の置かれた立場、差別の実態、人権のありようを、事実に基づいてとらえる。
206	同成社	9784886210678	蔣経国伝	江南著・川上奈穂訳	3,592	1989/8	台湾経済躍進の立役者であった蔣経国は、これまで日本ではその人物像が知られることが少なかった。本書はその蔣経国の誕生から台湾総統就任に至る正確な伝記の邦訳である。
207	塙書房	9784827331165	帝国日本と〈満鮮史〉 -大陸政策と朝鮮・満州認識-【塙選書116】	井上直樹著	2,500	2013/1	帝国日本の大陸政策との関連を視野に入れて、なぜ〈満鮮史〉が誕生し研究されたのか、高句麗史の評価についても批判的に検討し、東北アジア史的視座の必要性を提起する。
208	塙書房	9784827312553	移住型植民地樺太の形成	三木理史著	9,500	2012/10	日本植民地の研究史を学際的に検討し、樺太と内地との関係、樺太内の産業開発を考察、樺太のもつ移住型植民地という地域性から、日本植民地研究を逆照射することを試みる。
209	塙書房	9784827331042	国境の植民地・樺太【塙選書104】	三木理史著	1,800	2006/5	現代のサハリンを踏査した著者のレポートも織り交ぜながら、日本の植民地時代の樺太を通観し、国境・民族・植民地といった問題を、朝鮮や満州などの植民地研究とは異なる視点から、みつめなおす。
210	法蔵館	9784831810540	兵戈無用	大分勇哲著	1,000	2006/03	軍隊も武器もいらない！このブツダの願いに目覚めた著者が、浄土真宗の遺族として、軍国少年であった人生を振り返り、平和運動に取り組んだ生涯を明かした遺稿エッセイ集。
211	法蔵館	9784831881458	酔蟹夜話	藺田香勲著	1,800	2001/06	著者がゲーテとの出会いや焼跡での庵居生活など、自らの半生をユーモアを交えて語る。
212	ミネルヴァ書房	9784623071753	日韓歴史認識問題とは何か	木村 幹	2,800	2014/10	日韓両国は、歴史教科書問題、「従軍慰安婦」問題など、なぜ歴史認識で対立し続けるのか、その背景を解明する。両国のエリート統治不全、そしてナショナリズムの高まりを描く。
213	ミネルヴァ書房	9784623064885	アジア主義は何を語るのか	松浦正孝	8,500	2013/2	通商、宗教、教育、文化、歴史的記憶、権力抗争……アジア主義のヴィジョンとネットワークを実証的に分析する。
214	ミネルヴァ書房	9784623058587	中国人と日本人	入江昭編著・岡本幸治監訳	7,000	2012/3	徳川期以降、支那事変、大東亜戦争期にいたる日中両国の政治・経済・文化における交流史を重要な事件、主要な人物・団体の思想や行動の分析を通じて検討する。
215	ミネルヴァ書房	9784623061204	伊藤博文をめぐる日韓関係	伊藤之雄	2,800	2011/9	伊藤博文の韓国統治の構想とは。理想と挫折を通じて、その構想と異なる朝鮮植民統治が展開したことを示し、にもかかわらず、伊藤や明治天皇死後も原敬内閣までは伊藤の理想の影響が残っていた。
216	ミネルヴァ書房	9784623054398	伊藤博文と韓国統治	伊藤之雄・李盛煥編著	5,000	2009/6	伊藤博文は韓国に対してどう向き合ったのか、安重根による暗殺はいかなる波紋をもたらしたのか。初の日韓共同研究。
217	ミネルヴァ書房	9784623049424	昭和・アジア主義の実像	松浦正孝	4,800	2007/12	帝国日本と周辺地域にとって、アジア主義とは何だったのか 各国第一線の研究者が、外交史・政治史・教育史・考古学・経済史・植民地史などの学問の壁を越え、その実像に迫る。

218	山川出版社	9784634640566	国際政治のなかの韓国現代史	木宮正史	1,500	2012/4	南北分断以来、冷戦体制の最前線で、北朝鮮およびアメリカ・日本・ソ連・中国に対応しながら、民主化を実現し、経済発展をとげた韓国。そのダイナミズムを政治学と歴史学の接点から読み解く。
219	吉川弘文館	9784642038027	「帝国」の映画監督 坂根田鶴子	池川玲子著	3,800	2011年2月	帝国と植民地 芸術と戦争プロパガンダ女性規範とそこからの逸脱 ささまざまな因子の間で宙づりになった一人の映画人の姿を描く 一本の映画が映し出す「戦争」「満洲」「女性」の関係。第26回女性史青山賞を賞受賞
220	吉川弘文館	9784642057301	植民地建築紀行 (歴史文化ライブラリー 330)	西澤泰彦著	1,900	2011年9月	負の遺産から文化財へ。植民地建築が映し出す東アジアの近代。台湾総督府・京城駅・大連ヤマトホテルの現在(いま)。
221	吉川弘文館	9784642055741	帝国日本と植民地都市 史文化ライブラリー 174)	(歴 橋谷 弘著	1,700	2004年2月	帝国支配が、アジア都市にもたらしたものは？過去を知り、未来を考える。
222	吉川弘文館	9784642055581	日中戦争と汪兆銘 (歴史文化ライブラリー 158)	小林英夫著	1,700	2003年6月	中国革命の指導者から裏切り者へ。蒋介石に対抗した知られざる汪兆銘銘権の真実
223	吉川弘文館	9784642080675	皇軍兵士とインドネシア独立戦争	林 英一著	2,200	2011年12月	戦争・虐殺・災害…。人は「その後」をいかに行動するのか？ 20歳のころからインドネシアに渡り、残留日本兵への聞き書きを行ってきた、著者7年間の集大成！〈開戦70周年〉

## E: 海外から見た日本(さまざまな日本論)、過去～現在

224	明石書店	9784750335117	叙情と愛国 韓国からみた近代日本の詩歌	池 明観(著者)	2,500	2011年12月	文人たちが公的な政治の場とは別の空間に存在する日本で、近代詩歌はどのような世界をつくりだしたか。戦争をあたかも災害であったかのように通り過ぎた特質とは何か。日本からの近代の移入と植民地支配への抵抗から生まれた韓国の詩と比較しながら論じる。
225	思文閣出版	4784210539	ジャポニスム入門	ジャポニスム学会編	2,800	2000/11	各国別の個性的な展開をやさしく読み解き、さらに建築、音楽、写真、モードという絵画・工芸以外の分野におけるジャポニスムをも射程に入れ、ジャポニスムの全体像に迫る一書。
226	思文閣出版	9784784217182	日本庭園像の形成	片平 幸著	4,000	2014/5	19世紀末から20世紀初頭の欧米人の日本庭園論、それへの日本人の反応、という両者の「往還」を丁寧にたどり、1930年代に至って日本庭園の「独自性」が規定されていく過程を追う。
227	思文閣出版	4784212485	逆欠如の日本生活文化 日本にあるものは世界にあるか	園田英弘編著	3,800	2005/6	西洋にあるものが日本にはない「欠如」という観点からではなく、出発点を日本においた「日本にあるものは世界にあるか」という新たな方法論に基づく文化比較。
228	刀水書房	488708286X	敵国日本 太平洋戦争時、アメリカは日本をどう見たか？	ヒュー・バイアス/内山秀夫訳	2,000	2001/9	“真珠湾”から僅か70日で執筆・出版・大ベストセラーに。ニューヨークタイムズ記者の日本論。天皇制・政治経済・軍隊・日本人の心理まで、日本人以上に日本を知っていた米国
229	刀水書房	4887083149	昭和帝国の暗殺政治	ヒュー・バイアス	2,500	2004/4	戦前ニューヨークタイムズ日本特派員による、日本のテロリズムとクーデタ論。5・15、2・26を、日本人独特の前近代的な心象と見た独自の日本論。『敵国日本』の姉妹篇
230	刀水書房	4887083491	太平洋戦争にいたる道 あるアメリカ人記者の見た日本	W. フライシャー	2,800	2006/3	日米開戦直前アメリカのベストセラー。大正～昭和17年まで日本滞在の米国人記者の著作。米国の国際情報網を背景に日本の国内事情を把握、日本の膨張主義を危ぶんでいた
231	刀水書房	9784887083615	敗北しつつある大日本帝国	英国王立国際問題研究所	2,700	2007/6	[日本敗戦7ヶ月前の英国王立研究所報告]英国で日本研究者を総動員、対日戦略の一環として用意された日本分析。日本は連合国によって完全に見透かされていた
232	ミネルヴァ書房	9784623060108	日本人の性格構造とプロパガンダ	ジェフリー・ゴラー著/福井七子訳	2,500	2011/4	ルース・ベネディクトの『菊と刀』にも影響を与えたジェフリー・ゴラーの日本人論。ゴラーは、日本にかんする綿密な聞き取り調査と文献研究を通して、日本人の性格構造に関するレポートを書いた。
233	ミネルヴァ書房	9784623053841	二つの戦後・二つの近代	望田幸男	2,800	2009/3	「戦後」という言葉はドイツと日本にしかない。日独「戦後」史と歴史学研究の変遷を著者の研究史とも重ね合わせながら明快に総括する。
234	山川出版社	9784634160019	アジアからみる日本都市史	国立歴史民俗博物館 玉井哲雄編	4,800	2013/2	西欧的な都市観を取り払い、東アジア、中国文明圏という大きな枠組みの比較の中で日本都市史を考える。時代や地域を超えた都市比較から古代、中世、近世の日本都市の特質を明らかにする。

## F: 戦争を中心に戦後世界を考える

### 1: ナチズム、ファシズム関連書の新しい動向

235	明石書店	9784750338705	ナチス時代の国内亡命者とアルカディア	三石 善吉(著)	3,200	2013年8月	ナチスによる強制的画一化政策の只中で国内にとどまって抵抗を続けた古典学者、文豪、技術家、音楽家たちの内面にはどのような理想があったのか。古代ローマ詩人が描き出した理想的田園風景がよみがえるなかで生まれたナチスに対する抵抗精神の軌跡を描き出す。
236	明石書店	9784750339429	ドイツに生きたユダヤ人の歴史	アモス・エロン(著)滝川	6,800	2013年12月	ドイツ人口の0.5%にすぎないユダヤ人だったが、フリードリヒ大王の時代からヒトラー出現までの200年間に、メンデルスゾーン、ハイネ、アインシュタイン等傑出した人物を多数輩出した。彼らが偏見と差別に向きあって自己を主張し苦闘した経緯を描く。
237	刀水書房	4887082037	ナチスの陰の子ども時代	E. フリート	2,800	1998/7	ナチスの迫害を逃れ、17歳の少年が単身ウィーンからロンドンに亡命する前後の数奇な体験を中心にした回想録。著者は戦後のドイツで著名なユダヤ系詩人で、本書が本邦初訳
238	刀水書房	488708112X	ナチ統治下の民衆	R. ベッセル編	3,300	1990/6	ナチズムとその世代を非難すれば足りた時代が終り、あの時代を生きた平凡な民衆のレベルで第3帝国を視つめると、新しい歴史が現れる。歴史と民衆、支配と民衆、の新視点
239	刀水書房	4887081499	ヒトラー神話	I. ケルショ	3,689	1993/7	19世紀ドイツ統一以後の困難、敗戦、革命・インフレ・賠償など、ドイツ国家と民族の物質的・精神的窮乏が民衆に救世主を期待させた。そこにヒトラーの登場する要因を見る
240	刀水書房	4887081723	オーストリア現代史の教訓	矢田俊隆	4,200	1995/7	ハプスブルク帝国から小国へ転落、次いでナチス・ドイツに併合され、敗戦後は永世中立国へ、激動するオーストリアに歴史の教訓を見るという意味で「現代史」が書かれている
241	刀水書房	4887082703	人種主義国家ドイツ	M. バリー、W. ヴィッパマン	4,800	2001/4	社会政策の近代性と人種政策の野蛮が同居するナチとは何か？ ユダヤ・ジプシー・同性愛者への蛮行と民族純血の追求は、世界的人種政策か。冷静に事実を収集、本質に迫る

242	刀水書房	4887082088	ファシズム 昨日・今日・明日	W. ラカー	3,500	1997/5	ファシズムの過去を本質・教条・国家・党・教会、更に文化・業績に及んで論じ、転じて現在と未来に警鐘を鳴らす。ネオナチ、スキンヘッド……ロシア・東欧・イスラム……etc.
243	刀水書房	4887083475	ヒトラーの青年時代	藤村瞬一	4,500	2005/11	ごく普通の青年だったヒトラーが何故あのような狂気の政治家になったのか？従来の研究書ではおざなりな扱っていたその青年時代について、現地を辿りながら検証し実像に迫る
244	法蔵館	9784831878359	親鸞思想 一戦時下の諸相―	福島和人著	4,078	1995/11	第二次世界大戦下、親鸞思想はどのように受容されていたのかを分析し、宗教者の戦争責任を考察する。
245	法蔵館	9784831810533	原爆と寺院	新田光子著	2,300	2004/05	本堂の全壊や門徒の死から寺はいかに甦り、戦後復興にどんな役割を果し得たか。広島を語り継ぐ一冊。
246	ミネルヴァ書房	9784623066940	七番目の百万人	トム・セゲフ著/ 脇濱義明訳	7,500	2013/9	1948年、その国は600万人の死にざまのうえに築かれた 欧米で翻訳の衝撃作、待望の邦訳。
247	ミネルヴァ書房	9784623065912	アウトバーンとナチズム	小野清美	4,500	2013/5	環境先進国として名高いドイツ。「多くの民族の虐殺が行われたナチス体制期にエコロジック的認識が高まったのはなぜか」を解き明かす。
248	ミネルヴァ書房	9784623039340	普通のドイツ人とホロコースト	タニエル・J・コーホルドハーゲン著/望田幸男監訳	8,000	2007/11	ユダヤ人大量虐殺の現場、これを遂行した「普通のドイツ人」の動機や心情など、学術的史書では背景に隠されがちな情景が、重苦しいばかりの記述となって再現されている。
249	ミネルヴァ書房	9784623048618	ナチス前夜における「抵抗」の歴史	星乃治彦	5,500	2007/3	史料を縦横に駆使しながら、ナチスに惜しくも敗れた抵抗の歴史をダイナミックに描く。
250	ミネルヴァ書房	9784623033201	SS国家	H・コーゴン著/林 功三訳	6,500	2001/6	20世紀最大の偉業、ドイツの「過去の克服」はこの書籍から始まった――。[強制収容所の創設、内部組織、収容された人々の受難、労働、拷問、刑罰、栄養、加害者SSの心理、囚人たちの心理など、ドイツの強制収容所とSS国家の客観的事実を、事実のままに赤裸々に示し、分析した本書はナチズム研究の最も基本的な文献である。
251	ミネルヴァ書房	9784623027446	ナチズム体制の成立	栗原 優	6,500	1997/7	ワイマル共和国末期からナチズム体制への移行において、経済界の政治行動を明らかにした名著。膨大な文献史料を駆使し、政治と経済との謎につつまれた領域にメスを入れる。
252	ミネルヴァ書房	9784623026524	テクノクラートの世界とナチズム	小野清美	4,800	1996/7	W.ラーテナウとW.v.ムンドルフの思想形成を緻密に跡づけ、ナチズムを生んだドイツ近代化の諸矛盾と、テクノクラートたちの葛藤を描破した。
253	ミネルヴァ書房	9784623041619	フロイトのアンナ嬢ナチズム	田村雲供	3,000	2004/10	S・フロイト/J・ブローアー『ヒステリーの研究』に、アンナO.のヒステリーの病症とその対症療法としての催眠法についての記述が掲載されている。フロイトに示唆を与えたヒステリー患者アンナO. こと、ユダヤ女性解放運動の指導者ベルタ・バツペンハイムの生涯と時代背景を辿る。
254	山川出版社	9784634344907	世界史リブレット 49 ナチズムの時代	山本秀行	729	1998/12	ナチズムを支えた社会のシステムとは。そこに生きた人々の群像を通して、ナチズムの時代の深層を描く。ファシズム期のイタリアの文化には、それ以前には見られなかった表現形態が生まれた。
255	山川出版社	9784634347809	世界史リブレット 78 ファシズムと文化	田之倉稔	729	2004/8	ファシズム期のイタリアの文化には、それ以前には見られなかった表現形態が生まれた。ムッソリーニ体制下における文化の変様と芸術家達の動向を追う。
256	山川出版社	9784634673847	山川歴史モノグラフ 26 野戦郵便から読み解く「ふつうのドイツ兵」	小野寺拓也	5,000	2012/11	野戦郵便を史料として、ナチ体制下の兵士の心性を「戦友意識」や「男らしさ」をキーワードに読み解き、「ふつうの人々」がなぜホロコーストへ負担するに至ったかを明らかにする。

## 2: 海外の教科書

257	明石書店	9784750315553	タイの歴史	中央大学政策文化総合研究所監修/柿崎孝一編訳	2,800	2002/3/29	タイと西洋・東洋それぞれの社会、芸術文化、政治、経済各分野の古代から現代までの通史を概観。近代化、西洋化の重要性を踏まえ、それを果たした自国指導者層の業績、そして独自の伝統的存在・国王への信頼の大切さを伝えるタイのオフィシャル・ヒストリー。
258	明石書店	9784750316796	ブラジルの歴史	ニック・アレンカー、ルシア・カルピ、マルクス・ヴェニツォールツァン、イェーガー、クリスティーネ・カウツ、スティーヴン・パーマー著/国本伊代、小澤ブータン王国教育部編/平山修一監訳/木久保ひとみ訳	4,800	2003/1/24	コロンブスの新大陸「発見」後、欧州の植民地支配に始まり現在に至るまでの歴史を詳解する。支配する側だけでなく支配される側にも焦点をあてて、様々な角度から500年の歴史を描き出した、ブラジルの高等学校で最も使われている歴史教科書の全訳。
259	明石書店	9784750323879	ドイツの歴史【現代史】	イェーガー、クリスティーネ・カウツ、スティーヴン・パーマー著/国本伊代、小澤ブータン王国教育部編/平山修一監訳/木久保ひとみ訳	6,800	2006/9/6	19世紀から現代に至るドイツの歴史について、既成の「歴史認識」の受動的な学習のための教科書ではなく、様々な資料、異なる歴史記述の例示、工夫をこらした設問などを通じ「世界史としてのドイツ史」を学習者自らに構築させることを目標とした学修書の翻訳。
260	明石書店	9784750325170	コスタリカの歴史	イェーガー、クリスティーネ・カウツ、スティーヴン・パーマー著/国本伊代、小澤ブータン王国教育部編/平山修一監訳/木久保ひとみ訳	2,800	2007/4/4	コスタリカ史を代表する2人の研究者による、紀元前1万2000年から現代までの歴史を収録した本邦初のコスタリカ研究の基礎文献。簡潔でユーモラスな表現とともに豊富なデジタル資料で歴史エッセイとしても楽しめる。
261	明石書店	9784750327815	ブータンの歴史	イェーガー、クリスティーネ・カウツ、スティーヴン・パーマー著/国本伊代、小澤ブータン王国教育部編/平山修一監訳/木久保ひとみ訳	3,800	2008/4/28	ブータン王国のクラス6、7、8の学生用(日本の小学校6年生から中学2年生に相当)に編集された歴史教科書(英語版)の翻訳。クラス6ではブータンの成り立ちから現在までの歩みを説明し、クラス7、8では偉人の紹介、宗教、また王朝の成立史を説明する。
262	明石書店	9784750328027	イタリアの歴史【現代史】	イェーガー、クリスティーネ・カウツ、スティーヴン・パーマー著/国本伊代、小澤ブータン王国教育部編/平山修一監訳/木久保ひとみ訳	4,800	2008/6/30	イタリア高等学校で使用される歴史教科書の邦訳。世界史の中の一環としてイタリア史を位置づけ記述する、原書三巻の内の現代史部分を本書では訳出している。イタリア全体を覆う過去の称賛といった歴史修正主義を排し史実に接近する方法論獲得を目指す。
263	明石書店	9784750328423	インドネシアの歴史	イェーガー、クリスティーネ・カウツ、スティーヴン・パーマー著/国本伊代、小澤ブータン王国教育部編/平山修一監訳/木久保ひとみ訳	4,500	2008/8/29	1994年カリキュラム・1999年教育指導要領補遺に準拠した高校用歴史教科書全3巻を底本とし、先史時代から現代まで、世界史を除くインドネシア史関連の記述に限定して翻訳した。ふだん馴染みの薄いインドネシア史の通史として最適な入門書でもある。
264	明石書店	9784750328430	ベトナムの歴史	イェーガー、クリスティーネ・カウツ、スティーヴン・パーマー著/国本伊代、小澤ブータン王国教育部編/平山修一監訳/木久保ひとみ訳	5,800	2008/8/29	ベトナムの中学生(6年生から9年生)のための歴史教科書・2005年に改訂した最新版の全訳。古代から現代まで、ベトナムの歴史と世界の歴史を並行して教える。ベトナムの歴史書が少ないなかで、本書は、ベトナムの歴史を知る手がかりとしても貴重。
265	明石書店	9784750328720	イランのシーア派イスラーム学教科書	富田健次訳	4,000	2008/10/27	イランの高校一、二年生の国定教科書。イランの国教である十二イマーム・シーア派の教えを易しく解説した本書は、現体制による公式の教義とも言える。今日のイランの人々が共有する世界観、行動規範、さらに近代西欧に対する厳しい視点の源を読み解ける。
266	明石書店	9784750329864	韓国近現代の歴史	韓哲昊、金基承、金仁基、趙王鎬著/三橋広夫訳	3,800	2009/5/22	第7次教育課程が完全実施された2004年から、高校2、3年生の選択科目として設置された「韓国近現代史」の検定教科書。豊富な写真・グラフなどを用いるとともに、史料を載せ解釈を押しつけないことで生徒自ら「考える」ことを促す構成となっている。
267	明石書店	9784750330105	メキシコの歴史	ホルヘ・ヘスス・ニエト・ロベス、マリア・デル・ソノロ・ペタン	6,800	2009/6/24	メキシコの高等学校で広く使われている歴史教科書の完訳。植民地支配から独立までの1巻、独立後の国家形成をたどる2巻を収める。公式自国史観や革命英雄史観を排した客観的な記述で、歴史を批判意識をもって分析・理解し、表現する力の養成に主眼を置く。
268	明石書店	9784750330136	中国の歴史と社会	課程教材研究所・総合文科課程教材研究開発センター編著/並	4,800	2009/8/27	2000年よりの教育改革で新設された教育課程「歴史と社会」の人民教育出版社の日本語訳。従来の歴史教育とは違い、ねらいは市民性育成のための歴史教育にあり、生徒の興味や関心を引き出し主体的に歴史学習に取り組む方法や工夫が取り入れられている。

269	明石書店	9784750330655	歴史認識共有の地平	刺持久木、小宮信子、リオネル・バビッチ編著	3,200	2009年9月	かつての敵国間で、歴史認識を共有することはできるのか？ 独仏共通歴史教科書の制作に携わった学識経験者をはじめ、日中韓の歴史に関する研究者、共通歴史教材の関係者が「歴史認識」共有のヨーロッパでの実情、東アジアでの可能性を真摯に語り合う。
270	明石書店	9784750331409	スイスの歴史	バルバラ・ホシバウゲ、ベーター・ガウチ、ヤン・ホーデル、マルティン・ホーデル、ヘイッキ・マルヨマキ、エイ・パコラ	3,800	2010/2/19	2002年、ベルジェ委員会は第2次大戦中にスイスが一部ナチ・ドイツに加盟していたことやユダヤ人を迫害していたという調査結果を報告し、スイス国内で一大論争を巻き起こした。本書はその結果をもとにチューリッ州で作られた高校の歴史副教材の全訳である。
271	明石書店	9784750333465	フィンランド中学校現代社会教科書	フィンランドの中学3年生が学ぶ社会教科書の翻訳。OECDの調査で高い学力を誇るフィンランドの市民教育として注目される。北欧民主主義の政治制度や福祉システム、EUのしくみなども、わかりやすい。日本の次世代の市民のあり方を考えるヒント満載。	4,000	2011/4/8	
272	明石書店	9784750333489	キューバの歴史	キューバ教育省編/後藤政子訳	4,800	2011/2/21	キューバの9年生(中学3年生)のためのキューバ史の教科書であり、原始共同体時代から1970年代までを扱う。キューバ革命のみを重視することのない通史であり、キューバ人が「自国の歴史をどのようにとらえているのか」を知ることができる貴重な1冊。
273	明石書店	9784750334127	フランスの歴史【近現代史】	マリエル・シュヴァリエ、ギヨーム・ブレラ監修/ヴェロニク・グ・A・A・タニロフ、L・G・コスリナ著/吉田栄一、アンドレイ・クラフ	9,500	2011年6月	19世紀から第二次世界大戦までを扱う近代編、第二次世界大戦後から現代までを扱う現代編で構成される。歴史上の人物の著作や研究文献、豊富なビジュアル資料を用い自ら考える力を育もうとする内容に彼等の歴史教育の道に目を驚かされるであろう。
274	明石書店	9784750334158	ロシアの歴史 上 代から19世紀前半まで	古	6,800	2011/7/22	ロシアの歴史のうち、古代ヨーロッパ東方平原の東スラヴ族が現れ、古代国家の成立と公国の分裂、遊牧民族の支配を経て、再び自由を取り戻し皇帝による統一国家の形成を見るまでを描く。さらに、身分制の矛盾は農奴制廃止への機運を生んでいく流れを記述する。
275	明石書店	9784750334165	ロシアの歴史 下 世紀後半から現代まで	19	6,800	2011年7月	本書は、農奴制廃止前夜から、幾多の曲折を経てそれを達成し、次第に民衆の声が重きをなしていく19世紀後半から始まる。その流れのなかでついに20世紀人類に大きな影響を及ぼしたロシア革命と社会主義国家ソ連の成立とその崩壊までを描く。
276	明石書店	9784750334738	世界史のなかのフィンランドの歴史	百瀬 宏(監訳者) 高瀬 愛(訳者)、石野 裕子(訳者) ミカエル・ライリ、ジェイミー・パイロン、クリストファー・カルドチベツト中央政權文部省(著者)、石濱 裕美子(訳者)、福田	5,800	2011年11月	同時代の世界の動きと流れの中で自国の姿をどうとらえようとする、総合的な史観に基づきフィンランドの中学校歴史教科書。第7学年はフランス革命から第一次世界大戦まで、第8学年は第一次世界大戦後の独立からヨーロッパ統合、グローバル化した現代までを扱う。
277	明石書店	9784750335483	イギリスの歴史【帝国の衝撃】		2,400	2012年2月	16世紀後半より海外に進出し、北アメリカ、インド、オーストラリア、アフリカ、中東などに拡大した「大英帝国」の歴史が、現在のイギリスにどのような影響を与え、今日的な移民問題などを抱えるようになったのかを平易に語り子供に考えさせる教科書の翻訳。
278	明石書店	9784750335681	チベットの歴史と宗教		3,800	2012/4/3	1959年のダライ・ラマ第十四世の亡命後、幾多の困難を乗り越えたチベット人の、次世代のために作成された教科書。王統史、仏教史、論理学、仏教学という4つのチベット文化の心髄を学び、国を失う体験をしながらかつての偏狭なナショナリズムに陥ることなく慈悲の心を養う。
279	明石書店	9784750336251	イランのシーア派イスラーム学教科書 II	富田 健次(訳者)	4,000	2012/7/20	イランの国教・十二イマーム・シーア派イスラームの教えを説く高校教科書。神・預言・イマームを教える1、2年次に対し、3、4年次では守護と統治・来世と復活・道徳・人間認識等を教える。シーア派の教えが持つ躍動的な生命力や哀れみ深さと広がりを読み解く。
280	明石書店	9784750338088	バルカンの歴史	南東欧における民主主義と和解のためのセンター(CDRSEE) イェンズ・オーイェー、ポールセン(著)、銭本隆行(訳)	6,800	2013年4月	11のバルカン諸国が自民族中心の歴史教科書の見直しから、自らの地域の和解を進める一手段として、歴史教育のカリキュラムと歴史教科書を相互に比較して共通で作成された資料集の翻訳。各国の歴史教科書を相対化でき、多角的なものの見方を養う。
281	明石書店	9784750338859	デンマークの歴史教科書 古代から現代の国際社会まで		3,800	2013年9月	古代からバイキングの時代・中世・近世・近代を経て、福祉国家のひとつのモデルとなった現代までを詳述する。デンマークで使用されている、自国史を中心とした歴史教科書を完全翻訳。豊富な図版と詳細な記述により、歴史の歩みが理解できる。
282	明石書店	9784750339078	検定版 韓国の歴史教科書	ヘンニョル、パク・チュンヒョン、パク・アントン、ワルド、キドゥアルト・シュタウティンガー、アロイ	4,600	2013年12月	歴史教育の強化を求める声があがるなか、政府が教科書の執筆基準に、大韓民国の正統性を強調した、教育科学技術部2010年7月30日検定による、サムファ出版社版の高等学校の韓国史教科書の全訳。
283	明石書店	9784750340128	オーストリアの歴史 第二次世界大戦終結から現代まで		4,800	2014年5月	第2次世界大戦の終結からの現代までのオーストリアの現代の歴史を、世界史のなかでとらえ、できる限り多様な観点や視点を提示しながら、記述したギムナジウム高学年用の教科書の翻訳。

### 3: 世界は戦争と如何に向き合ってきたか？

284	明石書店	9784750329789	世界の領土・境界戦争と国際裁判【第2版】	金子利喜男著	3,800	2009年5月	出口の見えない領土問題の解決案として、外交交渉と司法的解決の併用を提言する。世界の代表的な領土・境界紛争に関する国際司法裁判所の判例解説、世界市民法廷・世界連邦の提言を通じ、これからの平和的世界の構築を目指す。内容を大幅に改訂した第2版。
285	明石書店	9784750330419	スペイン内戦	ポール・プレストン著/宮下嶺夫訳	5,000	2009年8月	イギリスのスペイン現代史研究の第一人者によるスペイン内戦史。「民主主義かファシズムか」「共産主義かアナキズムか」、イデオロギー対立に基づくセクト主義的歴史解釈をしりぞけ、徹底した学問的厳密さによって内戦の複雑な様相を描き出した最良の入門書。
286	明石書店	9784750331812	ワークショップで学ぶ紛争解決と平和構築	上杉勇司、小林綾子、仲本千津編著	1,800	2010年4月	世界各地で紛争解決・平和構築の現場に携わってきた著者の経験をベースに、紛争とは何か、なぜ起こるのか、平和構築とは何か、どのように平和な社会を築くことができるのかといった基本概念から、ワークショップを用いた具体的な解決法のヒントまで平易に解説。
287	明石書店	9784750333519	アフターマティヴ・アクションの帝国	テリリー・マーチン著/半谷史郎監修/荒井 幸康、渋谷謙次郎、	9,800	2011年5月	ソ連の民族政策をアフターマティヴ・アクションという視点から体系化し、第二次世界大戦前のソ連の民族政策がいかに矛盾に満ちたものであったかを大量の原史料をもとに詳細に解説する。幾多の常識を覆す画期的な研究書の待望の邦訳
288	明石書店	9784750338408	領土問題から「国境画定問題」へ	名嘉 憲夫(著)	1,800	2013年6月	尖閣諸島・竹島・北方四島をめぐる「領土問題」について現在、声高なナショナリズムに立脚した議論が続いているが、本書ではこれらの問題を、未解決の戦後処理を完遂して国境を画定し、隣国との和解を成し遂げる「紛争解決論」の視点から冷静に検討する。
289	明石書店	9784750339924	太平洋文明航海記	塩田光喜(著)	2,200	2014年4月	太平洋の歴史はすなわちグローバル化の歴史である。大航海時代に西洋人が到達してから現在にいたるまで、つねに太平洋の島々は有無をいわず欧米の権力争いに巻き込まれてきた。アジア=太平洋時代の到来に向け世界の歴史を太平洋から読み直す意欲的な試み。
290	刀水書房	4887082649	戦争と人間の歴史 人間はなぜ戦争をするのか？	J. キーガン著/井上堯裕訳	2,000	2000/9	人間はなぜ戦争をするのか？ 人間性とその起源を探り、国家や個人と戦争の関わりを考え、現実を見つめながら「戦争はなくならない」と結論。原本はBBCの連続講演(1998年)
291	刀水書房	4887083521	ベトナム戦争のアメリカ	白井洋子	2,500	2006/7	「インディアン殺戮」の延長線上にベトナム戦争を位置づけ、さらにベトナム戦没者記念碑「黒い壁」を訪れる人々の中に、平和への希求、米国の歴史の新しい可能性を見る
292	刀水書房	4887084209	ある反戦ベトナム帰還兵の回想	W.D.エアハート著/白井洋子訳	3,800	2015/5	詩人で元米国海兵隊員の著者が、ベトナム戦争の従軍体験と、帰還後に反戦平和を訴える闘士となるまでを綴った自伝的回想の記録三部作第二作目Passing Timeの全訳
293	刀水書房	4887082459	シビリアン・コントロールとデモクラシー	L. ダイアモンド、M. F. フラットナー編	3,000	2006/4	1995年、米国で開催された国際会議「政軍関係と民主主義の定着」での報告を基にした論集。ロシア等ポスト共産主義諸国及びラテンアメリカ等発展途上国に見る文民優位の状況
294	刀水書房	4887081995	第二次世界大戦後戦争全史	張聿法他編	10,000	1996/10	1945年9月のインドシナ3国人民の抗仏戦争から1995年のチェチェン紛争まで。中国で集められた資料に訳者が追加、戦闘と政治・社会の背景をまとめた、類書のない戦争全集

295	刀水書房	4887084049	戦争の記憶とイギリス帝国	津田博司	4,900	2012/6	第一次・第二次両大戦後のオーストラリアとカナダで、戦争はどのように記憶されてきたか「戦争記念日」を手掛かりに読み解き、多文化主義社会における「戦争の記憶」の変容を検証
296	刀水書房	4887084186	民族浄化のヨーロッパ史 しみの連鎖の20世紀	憎 N.M.ナイマーク著／ 山本明代訳	4,500	2014/7	「民族浄化」5つの事例を20世紀ヨーロッパ史に辿った問題作！ 今も断ち切れない負の連鎖。やられた民族が立場変わればやり返す。現代世界に生きる我々が共に考える課題
297	刀水書房	4887084223	第一次大戦と西アフリカ フランスに命を捧げた黒人部隊「セネガル歩兵」	小川 了	5,000	2015/5	20世紀の2度の世界大戦で、フランス領西アフリカから戦地に送り込まれた20万人を超える黒人部隊「セネガル歩兵」の実態を、西アフリカ研究の泰斗が究める
298	同成社	9784886210395	世界軍事史 人間はなぜ戦争をするのか	— 小沢郁郎	7000	1986/8	先史時代から近代にいたる世界歴史のなかから、軍事史をつづじて戦争の本質をさぐり、人類の歴史を構築しようとする壮大なところみの書。
299	塙書房	9784827331158	佐世保とキール 海軍の記憶 -日独軍港都市小史-【塙選書115】	谷澤 毅著	2,500	2013/2	日本の軍港都市＝佐世保とドイツの軍港都市＝キールの歴史をたどり、戦争と深く関わり翻弄された、後発の近代国家における軍港都市の特異性や歴史的役割を明らかにする。
300	ミネルヴァ書房	9784623053315	脱植民地化とイギリス帝国	北川勝彦編著	3,800	2009/6	帝国の終焉に向けて歩む脱植民地化の時代へ□一九四五年以後の、イギリス帝国の終焉と脱植民地化の歴史を取り上げる。
301	ミネルヴァ書房	9784623049233	現代世界とイギリス帝国	木畑洋一編著	3,800	2007/6	第二次世界大戦後の脱植民地化の過程を経てイギリス帝国は解体し、20世紀末には香港も中国に回帰した。しかし現在においても、イギリス帝国の残影は、世界のさまざまな地域に、色濃く存在している。
302	ミネルヴァ書房	9784623039333	世界戦争の時代とイギリス帝国	佐々木雄太編著	3,800	2006/12	2つの世界大戦と冷戦期におけるイギリスの対外政策を考察し、戦争や革命がイギリス帝国に与えたさまざまなインパクトと帝国の変容あるいは再編過程を明らかにする。